

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成18年6月19日

化学物質等のコード : 0347-5132

化学物質等の名称 : シアノ酢酸

2.危険有害性の要約

分類の名称; 急性毒性物質

危険性; -----

有害性; 腐食性があり, 眼, 皮膚, 粘膜などを強く刺激し薬傷を起こす. 吸入すると肺水腫, 気管支炎等を起こす恐れがある. 経口摂取すると口腔, 喉などに灼熱感があり, 食道, 消化器等の粘膜を侵し穿孔を生じる恐れがある. 皮膚からも吸収され同様の症状が現れる.

環境影響; -----

3.組成, 成分情報

化学名 シアノ酢酸

含有量 98 %

化学式・分子量  $\text{NCCH}_2\text{COOH}$  =85.06

化審法公示番号 2-1548

CAS No. 372-09-8

4.応急処置

目に入った場合; 直ちに多量の水で15分以上洗い流す. 直ちに医師の手当を受ける.  
皮膚に付いた場合; 直ちに汚染された衣服やくつを脱がせる. 付着部又は接触部を石けん水又は多量の水で十分に洗い流す. 直ちに医師の手当を受ける.  
吸入した場合; 新鮮な空気のある場所に移し, 安静保温に努め, 直ちに医師の手当を受ける.  
呼吸困難又は呼吸が停止しているときは直ちに人工呼吸を行う.  
誤飲した場合; 活性炭と水で胃洗浄を行い, 更に活性炭と下剤(硫酸マグネシウム)を与え, 直ちに医師の手当を受ける.  
胃等の粘膜が侵されているので無理に吐かせてはいけない.

5.火災時の処置

消火方法; 火元への燃焼源を断ち, 消火剤を使用して消火する. 又, 延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺のタンク, 建物の冷却をする. 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す.  
消火作業は風上から行い, 場合によっては呼吸保護具を着用する.  
消火剤; 粉末, 二酸化炭素, 泡(アルコール泡), 水噴霧

6.漏出時の措置

火気厳禁とし, 掃き集めできるだけ空容器に回収し, そのあとを次亜塩素酸塩水溶液を注ぎ完全に分解させた後, 多量の水を用いて洗い流す. 作業の際には必ず保護具を着用する. 風下で作業をしない.  
この場合, 濃厚な排液が河川等に排出されないように注意する.

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い

- ・吸い込んだり, 目, 皮膚および衣類に触れないように, 適切な保護具を着用作業する.
- ・容器を密封しまたは局所排気装置を設置する.
- ・容器を転倒させ, 落下させ, 衝撃を加え, または引きずる等の粗暴な扱いをしない.

保管

- ・容器は直射日光を避け, 冷暗所に貯蔵し, 密閉して, 空気との接触を避ける.
- その他 毒物及び劇物取締法に定めるところに従う.

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準; -----

許容濃度 日本産業衛生学会勧告値; -----

ACGIH (TLV); -----

OSHA (PEL); -----

設備対策

・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化,または局所排気装置を設置する.  
・取扱い場所の近くに安全シャワー,手洗い,洗眼設備を設け,その位置を明瞭に表示する.

保護具

防塵マスク,空気呼吸器,保護眼鏡,保護手袋,保護長靴

---

9.物理的及び化学的性質

外 観 白色の結晶

蒸気密度 データなし

臭 気 データなし

蒸気圧 データなし

沸点 108 / 15mmHg

比重 データなし

融点 66

溶解度 水,エタノール,エーテルに可溶.

---

10.安定性及び反応性

引火点 データなし

爆発範囲 データなし

発火点 データなし

安定性・反応性 安定.潮解性,水酸化ナトリウムで分解するとマロン酸になる.  
160 で二酸化炭素とアセトニトリルに分解する.

---

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 経口-ラット LD 50 :1500mg/kg 皮下-カイロ LDL 0 :1300mg/kg  
腹腔内-マウス LD 50 :200mg/kg

刺激性 データなし

変異原性 データなし

がん原性 データなし

慢性毒性 データなし

---

12.環境影響情報

魚毒性 データなし

分配係数 データなし

---

13.廃棄上の注意

焼却法

・可燃性溶剤に溶解し,スクラバーを具備した焼却炉の火室へ噴霧し焼却する.

---

14.輸送上の注意

容器の破損,漏れが無いことを確かめ,衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み,荷くずれ防止を確実に行う。

該当法規に従って取扱,包装,表示,運送を行うこと。  
(国,都道府県並びにその地方の法規,条令に従うこと。)

輸送に関する国際規制

陸上輸送 : データなし

海上輸送 : データなし

航空輸送 : データなし

国連分類番号 : クラス 6.1 (毒物)

国連番号 : 1588

---

15.適用法令

毒物及び劇物取締法 劇物 包装等級 3

危険物船舶運送及び貯蔵規則 毒物類

---

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編,無機編,有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点においての知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。